

インフルエンザワクチンの接種が始まりました！

伊勢内科・小児科
ナゴム病児保育室
令和7年10月発行

今年もインフルエンザの流行シーズンが近づいてきました。

当院では例年の注射によるワクチンに加えて、“針を刺さない点鼻ワクチン『フルミスト』”も接種できます。

フルミスト点鼻液はこんなワクチンです 

- ・2歳～18歳のお子さま対象
- ・注射をしないため、痛みが苦手なお子さまも受けやすい
- ・1回で完了(左右それぞれの鼻へ噴射すれば終わり)
- ・皮下注射に比べて効果が高く、1年間効力が持続するとされている



いつ頃から接種すればいいの？

- ・インフルエンザが流行し始める前(10月～12月中旬)の接種がおすすめ
- ・効果が出るまでに2～3週間ほどかかるため、早めの接種が効果的

さらに当院では、“AIを活用した診断補助システム”『nodoca（ノドカ）』を導入しています。(保険適用となります。検査時の器具代として別途220円が必要です)

“nodoca”とは

喉の画像を撮影してAIが解析することで、インフルエンザ感染症の診断をサポートするシステムです

・**症状が出始めてすぐに検査可能！**

nodocaの場合、ウィルス量をもとに判定する検査ではないため、発症直後でも高い検出率を示します

・**痛くない！鼻に綿棒を入れません！**

「あーん」と大きな口を開けて写真撮影をするだけなので、検査時の痛みを軽減できます
(数秒間口を開けてじっとできることが必要です)

・**判定が早い！**

咽頭撮影から十数秒で結果が分かります
(A型・B型の判別はできません)



※すべてのケースで100%正確というわけではありません。当院では“nodoca”的結果と医師の診察・必要に応じた検査を組み合わせて、総合的に判断しています。詳しくは診察時にお問い合わせください。